

Vol.45
2016.10.1

鵬雲

島根県立飯南高等学校
鵬雲会（卒業生会）

事務局：〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱800 島根県立飯南高等学校内 TEL.0854-76-2333 FAX.0854-76-2344
URL <http://iinan.ed.jp/>

想いを一つに



鵬雲会会長
小野 賢

飯南高校鵬雲会会員の皆様には、ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。またそれぞれの地から、飯南高等学校へ大きな支援とエールを送って頂いていることに心から感謝申し上げます。本当に心強く感じています。私事ですが今年度の鵬雲会総会で引き続き会長を務めることになりました。その任に非ずと自覚していますが全力で取り組みますのでよろしくお願いたします。

さて母校飯南高校は在校生の活躍で高い評価をいただいています。吹奏楽部は、全日本吹奏楽コンクール島根県大会小編成の部で2年連続で金賞を受賞し、今年度は最優秀賞にも輝き中国大会に出場しました。報道部もNHK杯放送コンテスト島根県大会での6年連続の総合優勝は逃したものの全国大会に出場し健闘しました。

運動部も島根県高校総体で昨年より総合成績では順位は下がったものの各競技で健闘しました。その中で自転車競技の福岡竜ノ介君はロード競技で全国高校総体に出場しました。大会では出場した選手のうち半数以上の選手が時間制限オーバーで完走できない中、立派に完走しました。その姿は地元紙で大きく報道されました。野球部は惜しくも初戦で敗退しましたが、グラウンドでの選手のひたむきなプレー、スタンドでの全校生徒の一体となつての応援、飯南高校の今ある姿、潜在力を感じました。生徒諸君の健闘を共に称えたいと思います。

このように飯南高校生の活躍は、私たち卒業生はもとより町民を、飯南町を元気にしてくれています。非常に嬉しい限りです。

一方で母校を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。生徒の確保です。飯南高校への入学の割合が高い、頓原中・赤来中学卒業生の数が今後30人前後で推移ということからです。このことは飯南高校だけの問題ではありません。そうしたことから島根県教委では、平成31年度から10年計画で始まる、次期県立高校再編成基本計画等に反映させるための、『県内の県立高校の在り方を検討する委員会』を立ち上げて議論が進められています。小規模でも現在の高校を維持するのか、統廃合によって一定の学校規模に再編するのか。

生徒確保については、島根県内の離島・中山間地域の高校を中心に「しまね留学合同説明会」が東京と大阪で開催され、飯南高校へは2会場で20組の相談があったと聞いています。また飯南町単独事業の「森の学校サマーツアー2016」は、飯南高校生が企画をし、全国から9名の参加があり在校生と共に飯南町での生活を楽しく体験されたようです。この事業の最終日のオープンキャンパスには23 中学校から103名の参加者であったと聞いていますが参加者の中から一人でも多くの生徒が入学してくれることを期待しています。

生徒の確保は大きな課題であり、クリアするためには会員の想いを一つにすることです。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いたします。

会員の皆様のご健勝ご活躍を心からお祈りいたします。

「月根尾寮」増築しました！

平成26年12月に完成した月根尾寮ですが、近年町外・県外からの入学者が増加していることに伴い、増築工事を行っていました。その工事が今年の2月に終了し、6部屋増えて全部で56名の入寮が可能となりました。4月には新寄宿舎に新生徒28名を迎え、充実した学校生活を送っています。



ハンドボールコート・テニスコートを造成中です！

今年の8月より、旧月根尾寮の解体工事が始まりました。解体後は、ハンドボールコートが造成される予定です。また、寮建築工事のため使えなかったテニスコートの工事も始まりました。テニスコートは、砂入り人工芝コートになり11月には完成する予定です。



月根尾寮は第23回しまね景観賞(平成27年度)公共建築物部門で優秀賞を受賞しました。

飯南高校のかたち



校長 吉田 彰二

入試改革もそのために行いました。入試改革のうちの1つが推薦入試の実施です。現在の1年生が初回の入学生です。2つ目は、中高一貫教育を受けている町内の生徒に対する入試(特別選抜)の改革です。基礎的な学力や中学校での活動全般を評価するために個人調査報告書の提出を求めました。また、作文試験を変更し、読解力や論理的に意見を述べる力を評価することにしました。

入試改革以外にも、「人権・同和教育研究指定校」(今年度から2年間)としての研究と実践や、「ICTの活用による新たな学び推進モデル事業」(昨年度から2年間)を行っています。今年度新たに20台程度のタブレットを導入し、生徒の主体的・協働的な学びの推進をしようと取り組んでいます。

本校は、飯南町からの支援や県の「離島・中山間地域高校魅力化・活性化事業」における支援を受けながら、「飯南高校キラリドリムアップ推進協議会」を母体として魅力化・活性化に取り組んできました。県の事業は現在、第2期3年目を迎へ今年度が最終年度となります。昨年度は、ホストファミリー制度を立案し、今年度から開始させています。この制度は、県外出身の寮生を対象とし、地域の行事や作業体験への参加などを通し地域との交流を深めるためのものです。生徒の高校生活の充実はもちろんですが、卒業後も飯南町との関わりをもつてほしいとの思いからです。本校の魅力化・活性化には地域や卒業生の皆さんの協力なしでは行えません。ホストファミリーを受けてみたいと思われる方がいらっしゃいましたら、ご連絡いただければ幸いです。

今後とも、鵬雲会の皆様のお力添えが、ますます必要になってくると思われまます。なにとぞご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

学校の環境面の変化もあります。平成26年12月に竣工した定員44名の寮は、平成28年2月に増築を完了し、現在定員56名の寮となっています。寮に隣接するテニスコートやハンドボールコートの復旧工事も始まっており、今年11月には完成する予定です。新しいテニスコートは、県内公立高校に今まで1校しかなかった砂入り人工芝コート仕様です。

このような環境面の充実に支えられながら、私たちがすべきことは、飯南高校の理想的なかたちを追求することです。その「かたち」とは、飯南地域で育てられた生徒と、町外の生徒が互いに刺激し合って高め合う「かたち」

です。向上心をもって中学時代を過ごした生徒たちが飯南高校に入学し、主体的に高校生活を送りながら高め合うことなのです。

入試改革以外にも、「人権・同和教育研究指定校」(今年度から2年間)としての研究と実践や、「ICTの活用による新たな学び推進モデル事業」(昨年度から2年間)を行っています。今年度新たに20台程度のタブレットを導入し、生徒の主体的・協働的な学びの推進をしようと取り組んでいます。

本校は、飯南町からの支援や県の「離島・中山間地域高校魅力化・活性化事業」における支援を受けながら、「飯南高校キラリドリムアップ推進協議会」を母体として魅力化・活性化に取り組んできました。県の事業は現在、第2期3年目を迎へ今年度が最終年度となります。昨年度は、ホストファミリー制度を立案し、今年度から開始させています。この制度は、県外出身の寮生を対象とし、地域の行事や作業体験への参加などを通し地域との交流を深めるためのものです。生徒の高校生活の充実はもちろんですが、卒業後も飯南町との関わりをもつてほしいとの思いからです。本校の魅力化・活性化には地域や卒業生の皆さんの協力なしでは行えません。ホストファミリーを受けてみたいと思われる方がいらっしゃいましたら、ご連絡いただければ幸いです。

今後とも、鵬雲会の皆様のお力添えが、ますます必要になってくると思われまます。なにとぞご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

飯南高校魅力化プロジェクトについて

一学年一学級になった場合

- ・教職員数の減少：少人数指導、きめ細かい個別指導、理系志望者への指導が困難になる。
- ・部活動の維持が困難：(特に団体競技)規模縮小、廃部の検討が必要となる。
- ・予算の縮小：教育環境整備の停滞・悪化
- ・生徒数減少による生徒の覇気の低下

さらなる入学者減少により廃校になった場合

- ・中学校卒業生の遠隔地への高校進学：保護者の経済的負担増加、U・イーターナー者の減少など
- ・亦来中、頓原中、飯南高校による中高一貫教育の廃止：個々の生徒に対応したきめ細かい教育ができなくなる。

こうしたことから...

- ↓教育費の増加等により保護者の負担が増加。少子化が更に加速すると予想される。
- ↓教育環境の悪化による子育て世代の一家町外転出、U・イーターナー者の減少による人口減少
- ↓人口減少は産業、文化等各方面に影響をもたらすし、町の発展にとっても深刻な問題となる。

【町外・県外からも入学生が増えています!】

ホストファミリー制度

今年度より親元を離れ入学した県外生が安心して学校生活を送れるようサポートし、地域交流により、都市部にはない新たな価値観に出会うことを目的としたホストファミリー制度を開始いたしました。この制度により、高校生が地域交流を通じて地域に活力を与え、卒業後も生徒が地域とのつながりを持つことで、継続した交流につなげます。



地域の特色を活かした教育 (生命地域学)

飯南町という地域を学びのフィールドとしたキャリア教育。「自らの人生を主体的に切り拓く力」を身に付けるため、地域のヒト、モノ、コトを活かした教育を推進しています。



森の学校サマーツアー

8月に3泊4日で飯南高校に関心のある県外中学生を対象に飯南体験ツアーを開催しました。関東、関西など全国から9名の参加があり、地域の方との交流、自然体験を楽しみました。今年度はツアー内容を高校生が企画したことで、より中学生にとって楽しめる内容となるとともに、高校生の成長の場となりました。



平成28年度部活動報告

◆体育部活動・大会記録 〔2016県高校総体〕

●スキー部

《陸上競技》(5/27)
男子5000m 出場

《自転車競技》(5/27)5/29
ポイントレース 1位

《ケイリン》2位
《スクラッチ》2位 3位

《3kmインデヴィデュアルパーシュート》
2位

《個人ロードレース》
1位 ↓ インターハイ出場

●剣道部 (6/2)3
《男子団体》 飯南 0-3 松江農林

《女子団体》 飯南 2-2 浜田
1回戦 飯南 2-10 出雲西

●テニス部 (6/2)4
《女子ダブルス》ベスト8
《女子ダブルス》1ペア ベスト16

《シングルス》1名 ベスト32
●バレーボール部 (6/2)4

1回戦 飯南 0-10 松江北
2回戦 飯南 0-2 松江北

●卓球部 (6/2)4
《男子団体》 飯南 0-3 松江北

《女子団体》 飯南 2-3 松江南
1回戦 飯南 2-13 松江南

《男子シングルス》
1名 3回戦進出 ベスト128

《女子シングルス》
1名 3回戦進出 ベスト64

《男子ダブルス》
1ペア 3回戦進出 ベスト32

《女子ダブルス》
1ペア 3回戦進出 ベスト32

●ハンドボール部 (6/3)4
1回戦 飯南 32-12 浜田水産

準決勝 飯南 20-17 松江工業
3位決定戦 飯南 19-12 松江南

↓ 3位

●各種大会記録
《スキー部》
平成27年度島根県高等学校総合体育大会スキー競技(アルペン) 1/9

《女子回転》優勝 全国大会出場



《女子大回転》雪不足のため中止
↓書類選考で1名全国大会出場
平成27年度島根県高等学校総合体育大会スキー競技(クロスカントリー) 1/6(8)

雪不足のため中止
↓書類選考で全国大会出場

《男子フリー》1名
《男子フリー》クラシカル》2名

第71回国民体育大会冬季大会スキー競技会島根県予選会兼平成27年度島根県高等学校スキー選手権大会兼平成27年度島根県高等学校新人スキー大会(1/16)18

《男子クロスカントリー》クラシカル》優勝 2位 3位

↓2名が全国大会出場
《女子フリー》大回転》優勝 2位

↓1名が全国大会出場
《女子アルペン》大回転》優勝 2位

第57回中国高等学校スキー選手権大会《男子クロスカントリー》フリー》2位

《男子クロスカントリー》クラシカル》3位 ↓ 男子総合4位

●バレーボール部
平成28年度中国高等学校バレーボール選手権大会島根県予選(4/14)15

1回戦 飯南 2-10 高根中央
2回戦 飯南 0-12 松江市女

●ハンドボール部
第67回中国高等学校ハンドボール選手権大会島根県予選(4/16)17

1回戦 飯南 12-20 松江南

●剣道部
平成28年度中国高等学校剣道選手権大会島根県予選(4/23)24

《男子団体》 飯南 1-2 松江北
1回戦 飯南 1-2 矢上

《女子団体》 飯南 1-2 矢上
1回戦 飯南 1-2 矢上

●テニス部
島根県高等学校個人テニス選手権大会(4/25)26

《女子ダブルス》1ペア ベスト16
●卓球部

中国高等学校卓球選手権大会島根県予選出場(4/28)30

《男子団体》
1回戦 飯南 3-12 大社

2回戦 飯南 0-3 出雲北陵

《女子団体》 飯南 0-3 松江東
1回戦 シングル》
2名 3回戦進出 ベスト128

《女子シングルス》
1名 3回戦進出 ベスト64

《男子ダブルス》
1ペア 3回戦進出 ベスト64

《女子ダブルス》
1ペア 3回戦進出 ベスト64

第44回島根県高等学校1年生卓球大会(8/21)

《男子団体》 飯南 0-3 明誠
2回戦 飯南 0-3 明誠

《女子団体》 飯南 0-3 明誠
1回戦 飯南 0-3 明誠

●野球部
平成28年度島根県高等学校春季野球大会

中部地区予選(4/23)
飯南 4-13 出雲北陵

県大会(4/29)
1回戦 飯南 2-14 益田東

第98回全国高等学校野球選手権島根大会(7/15)

2回戦 飯南 6-17 矢上

第63回NHK杯全国高校放送コンテスト島根県大会(6/14)15

《アナウンス部門》
優秀賞 全国大会出場

《ラジオドキュメント部門》
優秀賞 全国大会出場

《テレビドキュメント部門》
優秀賞 全国大会出場

第63回NHK杯全国高校放送コンテスト 出場(7/26)28

第40回全国高等学校総合文化祭2016ひろしま総文 出場(8/2)3

●JRC部
熊本地震災害募金活動(4/27)

青少年赤十字春季協議会(6/17)
●書道同好会

平成28年度高文連書道コンクール
1名 特選

2名 秀作

●自然科学部
島根県高等学校総合文化祭自然科学部門実験観察研修会(6/10)

●コンピュータ研究部
平成28年度春季島根県高等学校ワイプロ競技大会(6/10)

《個人》2位
《団体》3位

●茶道同好会
あかぎの里納涼茶会(7/27)

裏千家学校茶道連絡協議会合同研修会(8/7)

●吹奏楽部
第57回全日本吹奏楽コンクール島根県大会(8/6)

《高等学校小編成の部》
最優秀賞 金賞 中国大会出場

第57回全日本吹奏楽コンクール中国大会(8/28)

《高等学校小編成の部》
銀賞

◆文化部活動・大会記録

●報道部

第19回島根県高等学校総合文化祭放送部門県大会(12/17)

《アナウンス部門》
優秀賞 全国大会出場

《ビデオメッセージ部門》
優秀賞 全国大会出場

第1回中国地区高校放送コンテスト
《ビデオメッセージ部門》
審査員特別賞



飯南町役場地域振興課 三島 啓太 (第41期卒業)



鵬雲会の皆様には平素よりご支援、ご協力いただき、厚く感謝申し上げます。飯南高校支援プロジェクト担当兼魅力化コーディネーターの三島と申します。今年度より母校である飯南高校の魅力化のために勤務することとなりました。ご存じのとおり、飯南高校は各分野で大きく活躍しており、わが町にとってもなくてはならない存在です。行政も積極的に支援を行っており、学校、地域と連携しながら「飯南高校魅力化」に取り組んでいるところです。微力ではございますが、生徒、教員、地域にとって魅力のある高校づくりに貢献したいと考えておりますので、鵬雲会の皆様にも引き続き温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

飯南高校の最新情報をチェック!

学校の最新情報はホームページやフェイスブックでご覧いただけます。

飯南高校の学校生活の様子、部活動の大会結果など、活躍を日々更新中です!

<http://iinan.ed.jp/>

近づく! 創立70周年

平成30年に飯南高等学校創立70周年を迎えます。来年度当初には創立70周年記念事業実行委員会が立ち上がる予定です。

平成27年度 鵬雲会会計決算書

(単位：円)

Table with 5 columns: 取入科目, 予算額(A), 決算額(B), 増減(B-A), 摘要. Rows include 繰越金, 入会金, 雑収入, 計, 支出科目, 運営活動費, 事務委託費, 負担金, 記念行事積立金, 予備費, 計.

収入総額 963,048円-支出総額 906,695円=差引 56,353円(平成28年度へ繰り越し)
鵬雲会積立金 平成26年度末積立金額 2,508,286円
鵬雲会積立金 平成27年度末積立金額 2,608,797円

平成28年度 鵬雲会会計予算書

(単位：円)

Table with 5 columns: 取入科目, 予算額(A), 前年度予算額(B), 増減(A-B), 摘要. Rows include 繰越金, 入会金, 町補助金, 雑収入, 計, 支出科目, 運営活動費, 事務委託費, 負担金, 記念行事積立金, 飯南高校教育支援費, 予備費, 計.

鵬雲会積立金 平成27年度末積立金額 2,608,797円
鵬雲会積立金 平成28年度末積立金額 2,709,308円(見込み)

平成27年度 鵬雲会会報発行会計決算書

(単位：円)

Table with 5 columns: 取入科目, 予算額(A), 決算額(B), 増減(B-A), 摘要. Rows include 繰越金, 会費, 繰入金, 雑入, 合計, 支出科目, 会報印刷費, 会報発行費, 飯南高校支援費, 予備費, 合計.

収入総額 3,303,216円-支出総額 989,865円=差引 2,313,351円(平成28年度へ繰り越し)

平成28年度 鵬雲会会報発行会計予算書

(単位：円)

Table with 5 columns: 取入科目, 予算額(A), 前年度予算額(B), 増減(A-B), 摘要. Rows include 繰越金, 会費, 繰入金, 雑入, 合計, 支出科目, 会報印刷費, 会報発行費, 飯南高校支援費, 予備費, 合計.

平成27年度進学合格状況

Table with 3 columns: 校種, 学校名, 合格者数. Lists various universities and colleges such as 島根大学, 高知工科大学, 京都橘大学, etc.

平成27年度就職内定状況

Table with 3 columns: 公務員等, 事業所名等, 合格者数/内定者数. Lists public employees and private companies like 株式会社 コスモス薬品, 協栄金属工業, etc.

事務局より
7月11日に開かれた鵬雲会総会で昨年度の会務・会計報告の後、今年度の会務・予算が承認されました。今年も「鵬雲」を会員の皆様にお届けします。お楽しみいただければ幸いです。「鵬雲」に対してご意見等ございましたら、事務局までご連絡ください。
なお、今年度は役員改選が行われ、総会にて承認されましたのでご報告いたします。よろしくお願いたします。
◎平成28年度鵬雲会役員
会長 小野 覺(第4期)
副会長 澤田 秀樹(第7期)
副会長 伊藤志津江(第12期)
副会長 和田 真一(第20期)
副会長 吉田 彰二(校長)

会費納入のお願い
母校の存続発展に向け、全国の卒業生に飯南高校をPRし、生徒募集につなげることを主目的として、卒業生会報「鵬雲」を全国の卒業生に配布するようになりました。
この「鵬雲」は、会報発行にかかる経費を捻出するため、母校の魅力アップ活動及び生徒勧誘活動の経費確保のために、会員の皆様には、10千円の会費納入をお願いしております。
お意図をお読みいただき、ご協力をいただきたいと思います。
また、卒業生以外の皆様で賛助会員としてご協力いただける方があれば、事務局までお知らせください。(会報と振り込み用紙を送付します)
母校に貢献するため、また卒業生の皆様の親睦と発展のため、鵬雲会の一層の活性化が必要と考えられています。どうか、引き続き皆様のご理解ご支援をお願い申し上げます。
鵬雲会会長 小野 覺